

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|--------------------------------|----|---|---|--|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 1. 1億より大きい数を調べよう [大きい数のしくみ] | 9 | 億や兆の単位について知り、十進位取り記数法や4桁区切りによる命数法(万進法)に基づき大きな数の読み方や計算の仕方を考えるとともに、整数の表し方に関わる数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の学習や日常生活に活用しようとする態度を養う。法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の学習に活用しようとする態度を養う。 | 億や兆の単位を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍や1/10にした数、被乗数と乗数が3位数の整数の乗法計算をすることができる。 | 整数の仕組みや表し方に着目し、億や兆の単位を用いた整数の仕組みについて類推して考え、大きな数同士の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉え説明している。 | 億や兆の仕組みや表し方について、統合的に捉えた過程や結果を振り返り、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。 |
| 2. グラフや表を使って調べよう [折れ線グラフと表] | 10 | 折れ線グラフの特徴や使い方、分類整理の方法について理解し、それらを活用して資料を折れ線グラフに表したり読み取ったりするとともに、数学的表現を適切に活用して資料の特徴や傾向に着目し、問題解決のためのグラフを選択・判断することを通し、結論について考察する力を養うとともに、資料を折れ線グラフに表し、問題解決のため情報を読み取り、考えた過程を振り返り、日常生活に生かそうとする態度を養う。 | 折れ線グラフの特徴や使い方、資料を二次元表による分類整理をすることを理解し、それらを活用して資料を折れ線グラフに表したり、それを読み取ったりすることができる。 | 資料を目的に応じて分類整理し、それらの特徴や傾向に着目して問題解決に適切なグラフを選択して判断し、結論について考え、説明している。 | 問題解決の過程や資料を分類整理した結果、折れ線グラフを活用した過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。 |

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|--|----|---|--|--|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 3. わり算のしかたを考えよう [わり算の筆算(1)－わる数が1けた] | 12 | 2～3位数を1位数でわる除法計算について理解し, その計算が確実にできるようにするとともに, 除法に関して成り立つ性質を活用して計算を工夫したり計算の確かめをしたりする力を養うとともに, 既習の基本的な計算を基に考えた過程を振り返り, 今後の学習に生かそうとする態度を養う。 | 既習の乗法九九を1回用いて商を求める計算及び簡単な2位数を1位数で割る計算の方法を活用し, 2～3位数÷1位数の計算をすることができる。 | 数量の関係に着目し, 計算の仕方を考えたり, 除法に関して成り立つ性質を見出したりしたことについて考え, 説明している。 | 2～3位数÷1位数の除法の計算方法を, 既習の基本的な計算を基に考えたことを振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり, 数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |
| 4. 角の大きさの表し方を調べよう [角の大きさ] | 9 | 角の大きさについて単位と測定の意味について理解し, 角の大きさを測定したり角をかいたりできるようにするとともに, 数学的表現を適切に活用して角の大きさや図形について考察する力を養うとともに, 角を測定した経験を振り返り, 学習に生かそうとする態度を養う。 | 角の大きさを回転の大きさとして捉えることを理解し, それらを活用して角の大きさの単位(度 $^{\circ}$)や分度器を用いて角の大きさを測定したり, 必要な大きさの角を作ったりすることができる。 | 図形の角の大きさに着目し, 角の大きさについての表現や三角形などの図形を考察し, 説明している。 | 分度器を用いて角の大きさを測定するなどの数学的活動を振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり, 数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|-------------------------|----|--|--|---|--|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 5. 小数のしくみを調べよう [小数のしくみ] | 16 | <p>小数の意味や表し方について理解し、加法及び減法の計算をすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して小数の仕組みや計算の仕方を考えるとともに、十進位取り記数法を基に整数や小数の仕組みを考えた過程を振り返り、日常生活に生かそうとする態度を養う。</p> | <p>1/100の位、1/1000の位の小数の表し方や仕組みについて理解し、それらを活用して加法や減法の計算をすることができる。</p> | <p>1/10未満の数の仕組みや数を構成する単位に着目し、小数の加法や減法の計算の仕方、数の相対的な大きさについて考え、説明している。</p> | <p>1/10未満の小数の表し方及び加法や減法の計算の仕方について、十進位取り記数法のよさや整数や小数の仕組みと関連づけて考えた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。</p> |
| そろばん | 4 | <p>そろばんの仕組みについて理解し、加法及び減法の計算をすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して大きな数や小数の計算の仕方を考える力を養うとともに、そろばんの仕組みを考えた過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。</p> | <p>そろばんの仕組みを活用して億や兆の大きい数や小数の加法及び減法の計算をすることができる。</p> | <p>十進位取り記数法に着目し、そろばんを用いて計算する方法を考え、説明している。</p> | <p>そろばんの仕組みと数の仕組みを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしていたりしている。</p> |

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|---------------------------------------|----|---|---|--|--|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 6. わり算の筆算を考えよう [わり算の筆算(2)ーわる数が2けた] | 16 | 2～3位数を2位数でわる除法計算について理解し, その計算が確実にできるようにするとともに, 数学的表現を適切に活用して計算を工夫したり計算の確かめをしたりする力を養うとともに, 基本的な計算を基に考えた過程を振り返り, 今後の学習に生かそうとする態度を養う。 | 既習の除法の筆算の仕方や数のまとまりを用いて2～3位数を2位数でわる除法の計算を求めることができる。 | 数量の関係に着目して, 2～3位数を2位数でわる除法の計算の仕方を考え, 説明している。 | 2～3位数÷2位数の除法の計算方法を, 既習の除法の計算を基に考えたことを振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり, 数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |
| 倍の見方 | 6 | ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることについて理解し, 簡単な場合について割合を求めることができるようにするとともに, 数学的表現を適切に活用して二つの数量同士の関係の比べ方を考える力を養うとともに, 割合を用いて比べた過程を振り返り, 学習に生かそうとする態度を養う。 | 簡単な場合についての割合を活用して, ある二つの数量の関係を別の二つの数量の関係を比べることができる。 | 日常の事象における数量の関係に着目し, ある二つの数量の関係を別の二つの数量の関係について割合を用いて考え, 説明している。 | 簡単な場合について, 割合を用いて比べたことを振り返り, よりよいものを求めて粘り強く考えたり, 学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|------------------------------------|----|---|--|--|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 7. およその数の使い方と表し方を調べよう[がい数の使い方と表し方] | 10 | 概数について理解し、概数を用いたり四捨五入や四則計算の結果の見積もりをしたりすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して目的に合った数の処理の仕方を考える力を養うとともに、概数を用いて考えた過程を振り返り、日常の事象に生かそうとする態度を養う。 | 概数の用いられる目的や四則計算の見積もりの仕方を理解し、それらを活用して目的に応じて用いることができる。 | 日常の事象における場面において、数の処理の仕方に着目し、目的に応じて数を処理するよさについて考え、説明している。 | 主体的に学習に取り組む態度 日常の事象において、目的に応じて数を処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |
| 8. 計算のやくそくを調べよう[計算のきまり] | 10 | 計算の順序に関するきまりを理解し、四則に関して成り立つ性質について理解を深めることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して数量の関係を表す式について考える力を養うとともに、問題場面の数量関係について考えた過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。 | 四則の混合した式や()を用いた式、公式について理解し、それらを活用して(■や▲などの)記号で数量の関係を表すことができる。 | 問題場面の数量の関係に着目し、簡潔に表現したり一般的に表現したりすることについて考え、説明している。 | ()を用いて1つの式に表すと数量の関係を簡潔に表すことができるなどのよさを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|----------------------------------|----|--|---|--|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 9. 四角形の特ちょうを調べよう [垂直, 平行と四角形] | 14 | 直線の位置関係や四角形の構成について理解し, 図形についての見方や感覚を豊かにできるようにするとともに, 数学的表現を適切に活用して図形の構成の仕方を考える力を養うとともに, 図形の性質を考察した過程を振り返り, 学習に生かそうとする態度を養う。 | 直線の平行や垂直の関係を理解し, それらを活用して平行四辺形やひし形, 台形について理解している。 | 辺の位置関係や構成要素に着目して, 様々な四角形の性質を見出し表現したり, 四角形の対角線の特徴を統合的に考えたり, 説明している。 | 身の回りから直線の平行や垂直の関係, 様々な四角形を見つけることで学習内容を振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり, 数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |
| 10. 分数をくわしく調べよう [分数] | 10 | 分数とその計算について理解し, 同分母分数の加法及び減法の計算ができるようにするとともに, 数学的表現を適切に活用して数を構成する単位について考える力を養うとともに, 分数とその加法及び減法の計算方法について考えた過程を振り返り, 学習に生かそうとする態度を養う。 | 分数の意味や表し方, その加法及び減法の計算方法について理解し, 1より大きい分数を仮分数や帯分数で表したり, 簡単な場合について同値分数があることを説明したりすることができる。 | 数を構成する単位分数に着目し, 同値分数や分数の加法及び減法の計算方法を考え, 説明している。 | 1より大きい分数を仮分数や帯分数で表すことのよさや分数を単位分数の個数で捉え, 加法及び減法の計算方法を考えた過程を振り返り, 多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり, 数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|----------------------------------|----|--|---|---|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 11. どのように変わるか調べよう [変わり方調べ] | 8 | 伴って変わる二つの数量について、表を用いて調べたり式に表したりすることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して変化や対応の特徴について考える力を養うとともに、二つの数量について考察した過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。 | 伴って変わる二つの量の関係を、表を用いて変化や対応の特徴を調べたり、□や○などを用いて式に表したりすることができる。 | 伴って変わる二つの量の関係に着目して、表や式を用いて変化や対応の特徴について考え、説明している。 | 主体的に問題解決に取り組むとともに、関係を表で調べることのよさや関係を□や○などを用いた式に簡潔に表せることのよさを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |
| 12. 広さの表し方を考えよう [面積のはかり方と表し方] | 12 | 平面図形の面積に関する単位について理解し正方形や長方形の面積を計算して求めることができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して面積の求め方や面積の単位と既習の単位との関係について考える力を養うとともに、単位面積を基に考察した過程を振り返り、学習に生かそうとする態度を養う。 | 面積の単位について理解し、それらを活用して正方形や長方形の面積を求められることやその求め方、面積の単位間の関係を理解するとともに、面積についての量感を身に付けている。 | 量や乗法の学習を基に、単位面積や図形の構成要素に着目して、単位面積の何こ分かて数値化することや辺の長さを用いて面積を求めることについて考え、説明している。 | 面積を数値化して表すことのよさや身の回りのものの面積を求めたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 算数 | 学年 | 第4学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|-------------------------------------|----|---|---|--|--|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 13. 小数のかけ算とわり算を考えよう [小数のかけ算とわり算] | 16 | 乗数や除数が整数の場合の小数の乗除計算の仕方について理解し、筆算を用いて計算することができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して筆算や計算の工夫を考える力を養うとともに、計算の仕方を既習事項を基に考えた過程を振り返り、日常生活や学習を生かそうとする態度を養う。 | 既習の乗除の計算の仕方を基に、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を理解し、計算をすることができる。 | 位に着目し、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を考え、説明している。 | 小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を、既習の乗除の計算の仕方を基に考えた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |
| 14. 箱の形の特ちょうを調べよう [直方体と立方体] | 11 | 立体図形や直方体における直線や平面の関係について理解し説明することができるようにするとともに、数学的表現を適切に活用して、図形の性質について考える力を養うとともに、図形を構成する要素や位置関係に着目し考察したことを振り返り、学習に生かそうとしている。 | 直方体や立方体の特徴や性質、直線や平面の垂直と平行の関係、平面上や空間にあるものの位置の表し方を理解し、それらを活用して展開図や見取図をかいたり、位置を表したりすることができる。 | 立体図形の構成要素や位置関係に着目して、直方体や立方体の特徴や性質を考え表現したり、直方体に関連づけて、直線や平面の垂直や平行の関係、ものの位置の表し方を捉えたり説明している。 | 図形について、構成する要素や位置関係に着目して捉えたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。 |